

JTL その他の規則・注意事項

1. 受付

- ① 競技会場に入場したら、速やかにヘルメットとグローブを持参し、本部での受付手続きを行うこと。
- ② スコアカードに氏名とゼッケンナンバーを必ず記入すること。
- ③ 受付終了後はすぐに車検準備にとりかかること(コースの下見などは車検後に)。

2. 車検

- ① 車検は、競技を行ううえで最も重要なことの一つであるので、各自十分準備し、万全の体制で臨むこと。
- ② 車検時には、ドライバーは車両の側に必ずついていること。不在の場合は車検不合格とする。
- ③ 車検においては特に次の事項を検査するので、事前にチェックしておくこと。
 - ・ スコアカードへの氏名とゼッケンナンバーの記入済みを確認する。
 - ・ バッテリーやジャッキ類がしっかり固定され、衝撃によってはずれたりズレたりしないこと。
 - ・ バッテリーの＋端子、およびリザーブタンク類のキャップが、はずれたり液漏れがしないようにしっかりしめたうえで、テーピングしておくこと。
 - ・ ライト、ランプ類の飛散防止テーピングは、ガラス部分だけでなく、ボディやグリル、バンパー等にテープがかかるように貼ること。
 - ・ ホイールナット、シャックル、その他足回りにゆるみがないこと。
 - ・ 外装に長いアンテナ等の突起物はないか、車内に危険物や落下物はないか。
- ④ ゼッケンにOKマークのない車両は車検不合格となり、そのまま競技に参加しても失格となる。
- ⑤ 競技車は、車検合格時から競技終了までの間、ゼッケンを取り外すことを禁止する。

3. 競技中について

- ① 競技スタート時には必ず競技車に乗車しており、全員がスタートすること。
- ② また競技がスタートしても、すぐ下車して車を離れないこと。
- ③ ヘルメットはあごひもを締めて着用すること。
- ④ シートベルトはしっかり締めて、故意にゆるませないこと。
- ⑤ スコアカードは大切な成績表であるので、提出するまで各自責任もって保管すること。
- ⑥ セクションゴール後にスコアカードをすみやかに出せるようにしておくこと。
- ⑦ セクションの走行待ちで相当並んでいる場合は、適宜下車してもよいが競技車両の側にいて離れない。
- ⑧ 前の競技車がセクションインした時には、ヘルメット、シートベルト、グローブを完全装備にて待機していること。
- ⑨ ドライバーの意思や形態を問わず、第三者からの誘導と見なされると失格となることを同伴者へも説明のこと。

4. その他の注意事項

- ① セクション内、コース内においては、オフィシャルの指示に従うこと。
- ② コース内においては、安全な徐行運転を心がけ、ギャラリーや子供にも十分気を付けること。
なお、競技中、競技外を問わず、コース内の設備を破損した者は、損害賠償の責任を負うものとする。
- ③ 荷物等は、競技や車両進行のじゃまにならないところに適宜降ろしてもよい。
吹き飛んで散乱しないように気を付けること。
- ④ なお、アドベンチャーランド伊賀フォレストコースにおいては競技車両のコース外出は、昼食時に名阪国道「伊賀サービスエリア」までの往復に限り認める。
- ⑤ 競技会終了後、会場からの帰宅の際には、競技車のゼッケン、テーピングを必ず取ること。
- ⑥ ゴミ、タバコのポイ捨ては厳禁である。場合によっては競技会場からの退場を宣告することがある。
来た時よりもきれいに帰るよう心がけ、同伴者へも責任をもって指導すること。
- ⑦ 参加者全員は、ルールとマナーを守り、正々堂々と競技し、相手を尊敬し、ひと、くるま、自然のすべてのものに感謝の気持ちを忘れず誠意をもって行動しなければならない。

以上

JAPAN TRIAL LEAGUE

JTL